

第3回 東伏見小学校運営協議会(要点記録)

日時：令和5年9月1日（金）10：00～11：00

場所：東伏見小学校ランチルーム

出席：主任児童委員、東伏見育成会会長、住民懇談会代表者、ココスポ東伏見代表者、PTA会長、PTA副会長、保谷柳沢児童館長、校長、副校長、副校長業務支援員（記録）

欠席：民生児童委員

- ・委員10名中9名出席により本会議は成立

・次第1 校長挨拶（校長）

大変、暑い毎日。学校は29日よりスタート。どの子どもも無事スタートできている様子。

温かく見守ってもらいたい。2学期の行事、セーフティ教室、運動会。是非、ご参観ください。校外学習では6年生が移動教室、1・2年生活科教室、3, 4, 5年生は社会科見学がある。

・次第2 【議題1】第1回協議会記録について（副校長）

◎【議題1】について、共に全会一致で承認となった。

・次第3 【議題2】令和5年度 学校評価について（副校長）

質疑：質問 相談関係ではどのようなものが多いか。

回答：最近増えてきているのがタブレット関係。使い方視力の問題など。

質疑：補習はいつ行っているのか。

回答：補習は毎週くじらタイムで実施。

質問：「あったか先生」とは、具体的にどのような取組か。

回答：子ども一人一人を大切にす標語。意識して教育活動を行っている。

意見：人権教育について、様々な特性のある人について、お互いを認め合う授業があるといい。どんなことの触れ合いがあるといい。

質問：障害者との接し方が子どもは分かりにくいので、そういう方たちと触れ合えるといいのでは。

回答：4年生の福祉についての学習など。コロナ禍でできていなかった。今後は積極的に取り組んでいきたい。

質問：くじらタイムについて、補習がある児童の判断基準はあるのか。

回答：担任が児童の実態に応じて決めている。家庭から補習してほしいと相談がある場合もある。

質問：水筒が小さい子がいる。放課後教室までに、水が足りなくなる。水分補給が心配。

学校ではどのような場面で、水分補給をうながしているか。

回答：休み時間や業間の休憩時間など。授業中でも適宜水分を摂るよう声掛けをしている。

水筒が大きすぎると重たくて持ち運びがたいへんになる。今後の課題である。

質問：校内の冷水器は使用できないのか。

回答：使用を中止して数年経っている。機械の中の汚れなどの問題もあり、使用は難しい。

意見：水道の1か所を浄水器にするという方法もある。冷えてはいるがきれいな水になる。

・次第4 地域学校協働活動について（校長）

冬は種まきのご協力、お願いしたい。夏はチャボの飼育のお手伝い。（飼育委員会）

年に1～2回、教育課程外で「下野谷教室」実施を計画中。縄文服づくり、火おこし体験、縄文クッキーづくりを検討中。

総合的な学習の時間に「学区域にある福祉施設を調べよう」の授業を通して、どろんこ作業所とも連携を図っていきたい。

・次第5 令和5年度 学校予算について（副校長）

令和4年度との比較について説明をした。

◎以上で本日の協議項目を終了。

・次回は12月21日(火)13時30分～15時00分予定（地域学校協働活動 他）